



アメリカヒドリ

カモ科〈冬鳥〉全長 48cm
ヒドリガモによく似ているが、オスの頭部が灰白色で、目の後方は光沢のある緑色。アラスカなど北米で繁殖し、冬には中米に渡る。数は少ないが日本にも渡って来て、柳瀬川でも見られることがある。



マガモ

カモ科〈冬鳥〉全長 59cm
オスの頭部は光沢のある緑色で、白い首輪がある。メスは褐色の地味な色。柳瀬川や新河岸川に少数が飛来。柳瀬川には、マガモによく似た野生化したアイガモもいるので、識別には注意が必要。



アイガモ

カモ科〈飼育種〉全長 60cm くらい
マガモを飼育し家禽化したものをアヒルといい、マガモとアヒルを交配したものがアイガモ(写真の白い鳥はアヒル)。以前に放鳥したものが野生化し、繁殖している。



カルガモ

カモ科〈留鳥〉全長 61cm
渡りをしないので一年中見られる。他のカモと違って雌雄同色。くちばしは黒で先端が黄色い。冬期は群れでいるが春になるとカップルに分かれ、川や水田近くの草陰で営巣する。メス親とヒナがー列になって歩いて水辺に引越す習性がある。